

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教 科： 情報 科 目： 情報Ⅰ 単位数： 2 単 位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（東京書籍『新編 情報Ⅰ』（情Ⅰ701））

教科 情報 の目標： 問題の発見・解決に向け、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用できる資質・能力の育成

【知識及び技能】科目「情報Ⅰ」と同様

【思考力、判断力、表現力等】科目「情報Ⅰ」と同様

【学びに向かう力、人間性等】科目「情報Ⅰ」と同様

科目 情報Ⅰ の目標： 問題の発見・解決に向け、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用できる資質・能力の育成

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術の問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技術を身につけているとともに、情報化の進展する社会の特質およびそのような社会と人間の関わりについて理解している。	事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	○オリエンテーション ○P Cの基本的な操作法 【知識及び技能】 ・教科のねらいを理解する ・P Cの操作法を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的とする状態を実現するためにどのようにP Cを操作をしたらよいのか、判断できる 【学びに向かう力、人間性等】 ・P Cのしくみやその操作法に関心を持ち、自ら学んでいくことができる。	・自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（P C教室）使用	【知識・技能】 ・入力やファイル操作など、P Cの基本的な操作方法を、正しく行うことができた 【思考・判断・表現】 ・学習を生かして、課題等を完成させるための工夫をすることができた 【主体的に学習に取り組む態度】 ・関心を持って課題に取り組む、わからないことを調べる、などの積極的な姿勢が見られた	○	○	○	14
	○メディアと情報デザイン 【知識及び技能】 ・情報をわかりやすく伝達するための表現の工夫を理解している ・ポスターやスライドなどのコンテンツをコンピュータで作成することができる 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に沿って、情報を可視化したり配色を変えて表現をしたりすることができる ・情報伝達やコミュニケーションを促進するために、情報デザインの工夫について、個人やグループで検討することができる ・適切かつ効果的なコンテンツを目指して工夫できる 【学びに向かう力、人間性等】 ・説得力のあるコンテンツにするために、改良を重ねようとする	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（P C教室）使用	【知識及び技能】 ・情報をわかりやすく伝達するための文字や図の表現の工夫、表やグラフ、配色の工夫など、基本的な方法を理解した ・コンピュータを用いてコンテンツを作成することができた 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に沿って、情報を可視化したり配色を変えて表現をしたりすることができた ・情報伝達やコミュニケーションを促進するために、情報デザインの工夫について、個人やグループで検討することができた ・適切かつ効果的なコンテンツになるよう工夫した 【学びに向かう力、人間性等】 説得力のあるコンテンツにするために、改良を重ねた	○	○	○	11

2 学期	○インターネットとコミュニケーション 【知識及び技能】 ・偽情報や情報の歪みなど情報の特質について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・偽情報の問題や人間の認知によって生じる歪みについて問題意識を持つ 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報化の進展に伴う社会の変化や注意点について考え、自らの生活に反映させる	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・偽情報の問題や人間の認知の特徴について理解した 【思考力、判断力、表現力等】 ・偽情報の問題や人間の認知によって生じる歪みについて問題意識を持った 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報化の進展に伴う社会の変化や注意点について、調べたり話し合いに参加したりした	○	○	○	12	
	○コンピュータを活用した問題解決とその方法 【知識及び技能】 ・表計算ソフトを用いて関数を使用した基本操作ができる ・表計算ソフトを用いてデータの並べ替え、抽出ができる ・グラフの種類や機能を理解し、データをグラフ化することができる 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の目的や内容に適したデータを選択して収集できる ・問題解決の目的や条件にしたがって、表計算ソフトの関数を適切に適用してデータ処理を行うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のための諸手法に関心を持ち、試行錯誤しようとする	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・表計算ソフトを用いて関数を使用した基本操作ができた ・表計算ソフトを用いてデータの並べ替え、抽出ができた ・グラフの種類や機能を理解し、データをグラフ化することができた 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の目的や内容に適したデータを選択して収集できた ・問題解決の目的や条件にしたがって、表計算ソフトの関数を適切に適用してデータ処理を行うことができた 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のため、表計算ソフトを用いて収集した情報を処理したり、グラフで可視化したりすることに興味を持った。また、試行錯誤を繰り返してデータ分析を粘り強く行うことができた	○	○	○	18	
3 学期	○WEBページとプログラミング 【知識及び技能】 ・HTML言語を理解し、簡単な記述ができる ・JavaScriptを用いて動きのあるページを作成できる 【思考力、判断力、表現力等】 ・効率的なプログラムを作成できる 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のためのアルゴリズムを考え、試行錯誤しようとする	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・HTMLを用いた記述ができる ・JavaScriptを用いたプログラミングの記述を書き換え、動きを変化させることができる 【思考力、判断力、表現力等】 ・効率性を考慮したプログラムを作成することができた 【学びに向かう力、人間性等】 ・問題解決のためのアルゴリズムを考え、粘り強く試行錯誤しながらプログラムの作成ができた	○	○	○	8	
	○システムとデジタル化 【知識及び技能】 ・コンピュータのデータを処理する仕組みについて理解している ・デジタルの概念やそのための実装を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・コンピュータの計算の仕組みについて説明することができる ・目的に応じた機器やデジタル形式の選択ができる 【学びに向かう力、人間性等】 ・コンピュータへの理解が深まり、コンピュータをその原理から考えることができる	・教科書および自作プリントを使用 ・スライド提示 ○プリント配布 ○パソコン（PC教室）使用	【知識及び技能】 ・コンピュータのデータを処理する仕組みを理解した ・デジタルの概念やそのための実装を理解した 【思考力、判断力、表現力等】 ・コンピュータの計算の仕組みについて説明することができた ・目的に応じた機器やデジタル形式の選択ができた 【学びに向かう力、人間性等】 ・わからないことを積極的に調べ、コンピュータの原理に関心を持つことができた	○	○	○	7	
							合計	70